

教育学演習Ⅱ

科目ナンバリング SEM-302

必修 2単位

山崎 美穂

1. 授業の概要(ねらい)

算数数学教育における現状と課題を把握するために、グループワークを基にした討議を行い、課題の解決に向けた研究課題及び計画を設定する。その際、各自の考えについて発表・討議することを通して、批判的思考を働かせ、研究課題及び計画を練り上げる。

2. 授業の到達目標

算数数学教育における現状に対する批判的な考察を行い、課題を導出することができる。課題解決に向けた研究計画を立てることができる。

3. 成績評価の方法および基準

授業における受講者の報告(40%)、討議への貢献(30%)、研究報告レポート(30%)に基づいて、総合的に評価する。

4. 教科書・参考文献

参考文献

文部科学省 小学校学習指導要領(平成29年告示)解説 算数編 日本文教出版

5. 準備学修の内容

算数数学教育における現状に関する情報収集を行う。

6. その他履修上の注意事項

演習のテーマについて、主体的に考えることが求められる。第1回については双方向オンライン授業にて行う。こまめにLMSを確認すること。

7. 授業内容

- 【第1回】 研究計画の進捗状況の報告(双方向オンライン授業)
- 【第2回】 研究課題解決に向けた取り組みの報告:教育目標
- 【第3回】 研究課題解決に向けた取り組みの報告:教育方法
- 【第4回】 研究課題に関わる研究動向の整理:教育目標
- 【第5回】 研究課題に関わる研究動向の整理:教育方法
- 【第6回】 研究課題に関する研究動向の発表:教育目標
- 【第7回】 研究課題に関する研究動向の発表:教育方法
- 【第8回】 先行研究における成果と限界についての討議:教育目標
- 【第9回】 先行研究における成果と限界についての討議:教育方法
- 【第10回】 研究課題解決のための論点の整理
- 【第11回】 研究課題解決のためのグループワークと討議:教育目標
- 【第12回】 研究課題解決のためのグループワークと討議:教育方法
- 【第13回】 研究課題に対する取り組みの成果と発表:教育目標
- 【第14回】 研究課題に対する取り組みの成果と発表:教育方法
- 【第15回】 まとめと授業の総括